

【日時場所】

2022/1/29 (土) 20時～ ZOOM web会議

【参加者】(クラブ名のみ記載、順不同 敬省略)

RCH、TTS、INDY、MCCS、HUMC、CCM、ACA、SPIRIT、CCN、CMCS島根、MCCS、HMC

【議題】

1. エントリー費の価格改定について

2022年地区戦のエントリー費を15000円とする。

【理由】

エントリー費値上げはオフィシャルへの還元が趣旨。
イベント参加者の減少に合わせて、イベント運営に最低限必要なオフィシャル数の確保も困難になってきている。
安全面や永続的にダートトライアルを開催するために、オフィシャル数削減はするべきではない。
イベント主催者におかれましてはエントリー代アップ分を原資としてオフィシャルへの交通費等の支給検討頂き、
ダートトライアルの永続的な開催にご理解と協力をお願いする。

【質疑応答】

- ・新規参加者が減少してしまうリスクがあるのでは？
→リスクはあると考えている。永続的に楽しむ事に繋がる新たな取り組みや、主催者負担が少なく、新規の人が参加しやすいクラス創設検討など、ダートラ部会中心になって検討を行う。
- ・エントリー費が上がることで何か変わるのか？
→オフィシャルへの還元が趣旨で、どのように還元するか等は主催クラブを信頼し、趣旨と相違ない活用をしていただくと考えています。
- ・ダートラ部会に出席していない人たちへの周知について
→JMRC中国のHPにて、文章（本議事録）で正式展開を行う。

2. タカタでのダート練習会運営方法について

安全確保、コースが荒れにくく復旧が容易な練習会のガイドラインを提案する。

- ①オフィシャルは3名を配置し、それぞれ選手は兼ねず専任配置とすること。
- ②単独出走を徹底すること。
- ③走行本数を1回の練習会では100本までとすること。

その他にも推奨する練習会や基礎練習会などの内容を展開した。別途ガイドラインを展開する。

なお、試行段階のため、一度で全てを決めるわけではなく、今後改訂を行っていく。

ガイドラインと異なるやり方で練習会を行う場合は、タカタコース管理者と料金や走行本数を個別に調整いただく。

【質疑応答】

- ・ガイドラインに従った練習会でないと、スポーツ安全保険を適用させないのか？
→安全面に関わる部分が担保出来ることが適用条件と捉えてもらえればよい。
事故発生時の損害補償等がJMRC中国が背負う可能性もあるため。
- ・初心者の保険などはどう対応するのか？
→スポーツ安全保険および共済保険で対応いただく。
ただし、共済保険をかける場合はJMRC中国加盟クラブであることが必須条件

3. チャレンジシリーズの創設に向けて

2023年の地区戦では、JMRC中国チャレンジシリーズ（仮）を併催を目指している。

【概要】

- ・地区戦上位入賞経験者等、ベテラン勢の参加者は制限し、初心者が始めて出場するクラスとして創設を目指す。
(過去にあったJr戦や県戦等の代わりとなるシリーズを目指す)
- ・エントリー費は地区戦よりも低い金額設定とする予定とし、副賞等を制限し、主催者負担ないように配慮する。
- ・2022年のダートラ部会にて、意見を吸い上げ、2023年開催に向けて良い大会の形を探っていく。
その他、現時点検討している内容は、今後のダートラ部会で別途資料展開する予定。

以上